



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 ロンシール工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4224 URL <https://www.lonseal.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西岡 秀明
問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)上村 昌広 (TEL)03-5600-1860
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月10日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	21,021	7.5	1,071	88.6	1,186	77.4	835	86.4
2023年3月期	19,560	7.9	568	△55.6	668	△51.2	448	△53.6

(注) 包括利益 2024年3月期 1,171百万円 (96.9%) 2023年3月期 595百万円 (△42.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	181.27	—	4.5	4.6	5.1
2023年3月期	97.25	—	2.5	2.7	2.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 —百万円 2023年3月期 —百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	26,426	19,147	72.5	4,154.72
2023年3月期	25,343	18,252	72.0	3,960.30

(参考) 自己資本 2024年3月期 19,147百万円 2023年3月期 18,252百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,487	△468	△302	7,180
2023年3月期	341	△450	△316	6,437

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	—	—	60.00	60.00	276	61.7	1.5
2024年3月期	—	—	—	70.00	70.00	322	38.6	1.7
2025年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00		71.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,300	1.7	150	△63.6	150	△68.7	100	△68.5	21.70
通期	21,500	2.3	600	△44.0	700	△41.0	450	△46.1	97.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	4,625,309株	2023年3月期	4,625,309株
② 期末自己株式数	2024年3月期	16,709株	2023年3月期	16,408株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	4,608,783株	2023年3月期	4,608,986株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	18,225	6.0	497	184.8	978	85.2	803	80.3
2023年3月期	17,188	5.7	174	△82.4	528	△58.0	445	△53.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	174.31	—
2023年3月期	96.67	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	24,064	17,600	73.1	3,819.16
2023年3月期	23,044	16,815	73.0	3,648.45

(参考) 自己資本 2024年3月期 17,600百万円 2023年3月期 16,815百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
役員の異動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動が正常化する中で、緩やかに回復しましたが、資源価格やエネルギー価格の高止まりなどの要因により不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当連結会計年度における当社グループの経営成績につきましては、売上高は、住宅用途向けの売上が回復基調にあることや、販売価格の改定による効果が徐々に現れてきたことにより、210億21百万円(前期比7.5%増)となりました。損益面につきましては、販売価格の改定による効果に加え政府の激変緩和措置により電気・ガス価格が抑制された結果、営業利益は10億71百万円(前期比88.6%増)、経常利益は11億86百万円(前期比77.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は8億35百万円(前期比86.4%増)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

(合成樹脂加工品事業)

主力の建材製品は、国内床材、防水資材、住宅資材、壁装材、輸出用床材が売上増となりました。また、産業資材製品は、車両用床材は売上増となりましたが、フィルム基材が売上減となりました。

この結果、売上高は206億61百万円(前期比7.6%増)、営業利益は8億6百万円(前期比163.1%増)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸料収入は3億60百万円(前期と同額)、営業利益は2億65百万円(前期比1.3%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の流動資産は、現金及び預金等の増加により、178億64百万円(前期比9億57百万円増加)となりました。固定資産は、投資有価証券等の増加により85億62百万円(前期比1億26百万円増加)となりました。その結果、資産合計では、264億26百万円(前期比10億83百万円増加)となりました。

当連結会計年度末の流動負債は、未払法人税等の増加により55億92百万円(前期比2億41百万円増加)となりました。固定負債は、リース債務の減少により16億86百万円(前期比52百万円減少)となりました。その結果、負債合計では、72億79百万円(前期比1億88百万円増加)となりました。

当連結会計年度末の純資産合計は、利益剰余金等の増加により191億47百万円になりました。これは、配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益8億35百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ7億42百万円増加し、当連結会計年度末は71億80百万円となりました。

当連結会計年度に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況と原因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、14億87百万円（前期収入3億41百万円）となりました。これは主に売上債権の増加及び棚卸資産の増加がありましたが、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の収入要因によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、4億68百万円（前期支出4億50百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得の支出要因によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3億2百万円（前期支出3億16百万円）となりました。これは主に配当金の支払額の支出要因によるものです。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率（%）	69.3	72.0	72.6	72.0	72.5
時価ベースの自己資本比率（%）	31.7	29.0	27.0	24.2	30.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.5	0.7	0.1	0.5	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	384.1	118.9	144.7	39.9	117.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- （注）
- 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 - 2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 - 3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 - 4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

わが国経済の先行きにつきましては、成長産業の半導体や人手不足を補う省人化投資など製造業、非製造業を問わず設備投資の牽引により回復していくことが期待されます。しかしながら、国際情勢を背景とする資源価格の不安定な動きや物流費、人件費などのコスト上昇も見込まれ、先行きは依然見通しづらい状況となっております。

当社グループの業績見通しにつきましては、売上が回復基調にあります。原材料価格の高止まりに加え、わが国労働市場の動向を反映した人的資本投資の促進や生産設備における老朽化対策投資および安全対策投資の増加など各種コストの増加が見込まれます。

以上のことから、2025年3月期の連結業績予想は、売上高215億円（前期比2.3%増）、営業利益6億円（前期比44.0%減）、経常利益7億円（前期比41.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益4億50百万円（前期比46.1%減）としております。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

今後修正の必要が発生した場合には速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、引き続き日本基準を採用することとしております。なお、国際会計基準については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,437	7,180
受取手形	900	727
売掛金	3,144	3,061
電子記録債権	2,173	2,588
商品及び製品	2,828	2,947
仕掛品	343	399
原材料及び貯蔵品	721	726
その他	364	241
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	16,906	17,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,749	10,840
機械装置及び運搬具	9,143	9,196
工具、器具及び備品	3,515	3,630
土地	2,419	2,419
リース資産	510	449
建設仮勘定	36	55
減価償却累計額	△19,178	△19,628
有形固定資産合計	7,198	6,962
無形固定資産		
その他	175	220
無形固定資産合計	175	220
投資その他の資産		
投資有価証券	851	1,246
繰延税金資産	129	63
その他	98	85
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	1,062	1,378
固定資産合計	8,436	8,562
資産合計	25,343	26,426

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,727	2,758
電子記録債務	1,045	1,000
短期借入金	180	170
リース債務	86	95
賞与引当金	233	214
製品保証引当金	—	19
設備関係支払手形	30	21
未払法人税等	69	217
契約負債	152	233
その他	826	861
流動負債合計	5,351	5,592
固定負債		
リース債務	386	296
預り保証金	1,298	1,323
退職給付に係る負債	53	48
繰延税金負債	—	19
固定負債合計	1,739	1,686
負債合計	7,090	7,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,007	5,007
資本剰余金	4,121	4,121
利益剰余金	8,626	9,185
自己株式	△27	△27
株主資本合計	17,727	18,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380	652
為替換算調整勘定	144	208
その他の包括利益累計額合計	524	861
純資産合計	18,252	19,147
負債純資産合計	25,343	26,426

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	19,560	21,021
売上原価	12,865	13,636
売上総利益	6,694	7,385
販売費及び一般管理費	6,126	6,313
営業利益	568	1,071
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	38	42
不動産賃貸料	13	14
為替差益	35	31
スクラップ売却益	15	21
その他	6	19
営業外収益合計	109	130
営業外費用		
支払利息	8	12
その他	0	2
営業外費用合計	8	15
経常利益	668	1,186
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	2	2
特別損失合計	2	2
税金等調整前当期純利益	666	1,184
法人税、住民税及び事業税	227	381
法人税等調整額	△8	△32
法人税等合計	218	348
当期純利益	448	835
親会社株主に帰属する当期純利益	448	835

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	448	835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	271
為替換算調整勘定	126	64
その他の包括利益合計	146	336
包括利益	595	1,171
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	595	1,171

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,007	4,121	8,477	△27	17,579
当期変動額					
剰余金の配当			△299		△299
親会社株主に帰属する 当期純利益			448		448
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0	△0	0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△0	148	△0	148
当期末残高	5,007	4,121	8,626	△27	17,727

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	360	18	378	17,957
当期変動額				
剰余金の配当				△299
親会社株主に帰属する 当期純利益				448
自己株式の取得				△0
自己株式の処分			—	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	20	126	146	146
当期変動額合計	20	126	146	295
当期末残高	380	144	524	18,252

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,007	4,121	8,626	△27	17,727
当期変動額					
剰余金の配当			△276		△276
親会社株主に帰属する 当期純利益			835		835
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	0	0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	558	△0	558
当期末残高	5,007	4,121	9,185	△27	18,286

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	380	144	524	18,252
当期変動額				
剰余金の配当				△276
親会社株主に帰属する 当期純利益				835
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	271	64	336	336
当期変動額合計	271	64	336	894
当期末残高	652	208	861	19,147

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	666	1,184
減価償却費	536	563
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	△19
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	-	19
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4	△5
受取利息及び受取配当金	△38	△42
支払利息	8	12
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△0
有形固定資産除却損	2	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△642	△146
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△204	△141
その他の資産の増減額 (△は増加)	△181	124
仕入債務の増減額 (△は減少)	525	△37
その他の負債の増減額 (△は減少)	△7	203
その他	52	24
小計	733	1,741
利息及び配当金の受取額	38	42
利息の支払額	△9	△15
法人税等の支払額	△420	△280
営業活動によるキャッシュ・フロー	341	1,487
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△379	△350
有形固定資産の売却による収入	-	0
無形固定資産の取得による支出	△67	△101
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他の支出	△0	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△450	△468
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△10
リース債務の返済による支出	△18	△16
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△297	△275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△316	△302
現金及び現金同等物に係る換算差額	63	26
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△361	742
現金及び現金同等物の期首残高	6,799	6,437
現金及び現金同等物の期末残高	6,437	7,180

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループの報告セグメントの区分方法は製造方法・製造過程ならびに販売方法の類似性を考慮して区分しており、「合成樹脂加工品事業」、「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

区分に属する主要な品目は下記のとおりです。

報告セグメント	主要品目
合成樹脂加工品事業	建築用床材、防水資材、住宅資材、壁装材、車両用床材、フィルム基材、各種防水工事等
不動産賃貸事業	ショッピングセンター施設

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一です。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

I 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)	連結財務諸表計上額
	合成樹脂加工品事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
日本	16,632	—	16,632	—	16,632
北米	1,787	—	1,787	—	1,787
欧州	191	—	191	—	191
アジア	519	—	519	—	519
その他	68	—	68	—	68
顧客との契約から生じる収益	19,200	—	19,200	—	19,200
その他の収益	—	360	360	—	360
外部顧客への売上高	19,200	360	19,560	—	19,560
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,200	360	19,560	—	19,560
セグメント利益	306	261	568	—	568
セグメント資産	18,594	851	19,446	5,896	25,343
その他の項目					
減価償却費	492	43	536	—	536
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	376	7	383	—	383

(注) セグメント資産の調整額5,896百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産5,896百万円を含んでおります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金です。

II 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額(注)	連結財務諸表計上額
	合成樹脂加工品事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
日本	17,696	—	17,696	—	17,696
北米	2,062	—	2,062	—	2,062
欧州	265	—	265	—	265
アジア	565	—	565	—	565
その他	71	—	71	—	71
顧客との契約から生じる収益	20,661	—	20,661	—	20,661
その他の収益	—	360	360	—	360
外部顧客への売上高	20,661	360	21,021	—	21,021
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,661	360	21,021	—	21,021
セグメント利益	806	265	1,071	—	1,071
セグメント資産	18,762	857	19,619	6,806	26,426
その他の項目					
減価償却費	520	43	563	—	563
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	384	51	435	—	435

(注) セグメント資産の調整額6,806百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産6,806百万円を含んでおります。全社資産は主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金です。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	3,960.30円	1株当たり純資産額	4,154.72円
1株当たり当期純利益	97.25円	1株当たり当期純利益	181.27円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日現在)	当連結会計年度 (2024年3月31日現在)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	18,252	19,147
普通株式に係る純資産額(百万円)	18,252	19,147
普通株式の発行済株式数(千株)	4,625	4,625
普通株式の自己株式数(千株)	16	16
1株当たりの純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	4,608	4,608

2 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	448	835
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	448	835
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,608	4,608

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動
(2024年5月14日取締役会)

執行役員の異動 (2024年6月27日付)

新任候補

<small>おの</small> 小野	<small>たかし</small> 孝	(現 防水事業部 防水営業部長)
<small>ほんじょう</small> 本城	<small>ひろし</small> 泰史	(現 研究・開発部長)

以上